

フェイス・イン・アクション(FIA) ロシア レポート

2010年6月

2歩前進して1歩後退

私たちは海外に行って、結婚と離婚に関して聖書から教えていますが、時には自分の国で起こっている現象が教えていることを取り消しているようなこともあります。離婚すれすれのところで主に出会い救われた私は、結婚を回復することができる神の力を体験しました。だからこそ、夫婦が離婚せずにくれたらと切に願っています。神様は、不貞を犯した人の罪とまたそれを赦すことのできない人の罪、どちらも大きさを量ったり、比べたりすることはされません。神様は、ただ悔い改めと赦しを子供であるどちらの側にも期待されています。しかし、教会の指導者の立場にある夫婦、教会員また周りの人々に対して手本であるべき人たちに、このようなことが起こるとは考えてもいませんでした。私たちはさらにいっそう聖書のメッセージに焦点をあてた生き方をして、神の言葉は私たちの生活全般において力があるということを示していきましょう。



いくらのお金をロシアに送ることができましたが、まだまだたくさんしなければならないことがあります。今現在は、神学校の授業がないので、建物の修理をするのにはとてもいい機会です。覚えて、豊かに捧げてくださいれば感謝です。



デニスこれから デニス・ダビドフ兄は、FIA神学校の舎監をしていましたが、ニュージーランドのフェイス・バイブルカレッジに来て学びたいと申請しています。デニス兄は、2008年にクリスチャンになり、現在40歳です。彼のクリスチャンとしての経験は、今までFIA神学校だけでした。しかし、1年間のニュージーランドの学びで、彼のリーダーとしての潜在能力は大きく広がり、ロシアに戻ってFIA神学校のために多くの力を注ぐことができるでしょう。授業料は、奨学金で払われることになっていますが、ニュージーランドまでの飛行機代約NZ\$3,000が必要ですが、デニス兄は、今ビザの申請中で今年7月にニュージーランドに来ることを願っています。

どうぞ、デニス兄の旅費のために、捧げてくださいをお願いします。旅費以上に与えられた場合は、彼の個人的な必要のために捧げたいと思います。

フェイス・イン・アクション(FIA)の学生紹介

私(ノエル・モリス)が、去年10月にロシアを訪問したとき、神学生たちに会いました。少人数ですが、ロシアにおいて、神の恵みに生かされている人としてのすばらしい証人たちです。

ゼンジャ F

私は、採鉱技術を学ぶ学校を卒業し、採鉱産業で働くつもりでした。しかし、鉱山業界は、たいへん厳しい状況にあり、リストラなどで多くの従業員が別の仕事に移って行きました。私は幸いにも祖父から、蜂養のやり方を教えてもらっていたのでなんとか生活をしていくことができました。しばらくして、リビングゴッドの教会に行き始めました。そして、FIA神学校に入学しました。私は教会で用いられたいと願っているので、神様に力を頂いて、教会にたいして私のビジョンが実現するよう祈っています。



ターニャー T



2003年のクリスマスに私は4人の同僚と仕事で遠くに出かけました。会社の運転手はクリスチャンで奥さんも一緒に同行していました。運転手夫婦は、私たちのことをとても気にかけて親切にしてくれたので、その4日間の間に私たちは彼らのことがとても好きになりました。私たちはクリスチャンではなかったのですが、彼らは私たちにイエス様のことや聖書の話をしてくれました。彼らは、み言葉をよく知っており私たちの質問によく答えてくれました。私はオーソドックス教会に10年くらい通ったことがありましたが、聖書をよく知りませんでした。私も彼らのように神様のことをよく知りたと思い、ほかの人々にも伝えたいと思うようになりました。

私は彼らの真実な、単純な、また正直さがすばらしいと思い、オーソドックス教会の信者とはずいぶん違うように見えたので、彼らの行っている教会に連れて行ってくださるように頼みました。その教会で何をしてそんなに信仰に自信をもてるのかが知りたかったのです。とうとう、私はウゴルナヤのリビングゴッド教会に連れて行ってもらうことになりました。そこで私は悔い改めて罪を告白し、イエス・キリストを信じるようになりました。それ以来、私の人生は、全く変えられましたし、私の家族、友達また友達の家族も変えられました。主の知恵は、偉大で限りないものです。主は、私が執拗で、知りたがり屋でねたみ深いにもかかわらず、そのことさえも用いてイエス様のところに連れてきてくださり、祝福してくださり、またほかの人々の祝福となるよう変えてくださいました。

サーゲイ Y

私は1950年にノボクゼンテスクで生まれました。2008年に私は、自分のアパートを売ったのですが、騙されてホームレスになってしまいました。2009年に私は悔い改めて、イエス・キリストを救い主として受け入れました。FIAで学んでいる間に聖霊のバプテスマをうけ洗礼を受けました。残りの人生を主のために捧げたいです。



サーゲイ T



私は未信者の家庭で、神様を知らずに育ちました。私の父は軍の指揮官で、母は先生でした。私は、ソビエトの開拓者であり、熱心な共産主義者でした。そして、私は罪びとでした。学生のときにたばこやお酒、麻薬もやっていました。その後政府の機関でも学びましたが、そこを卒業することができませんでした。私の人生はよい方向には向かっていませんでした。私の兄は結婚してウラジオストックに住んでいました。以前はよく私とお酒を飲んだり麻薬をやったりしていましたが、兄がクリスチャンになったと聞きました。ある日私はお酒を飲んでいて、兄に会いに行く決心をしました。その日、私は兄の行っている教会に行き、そこで私の罪を悔い改めクリスチャンになりました。

神様は私に、妻と子供を、心の中に平安と、新しい友達、よい仕事と教会での奉仕の場を与えてくださいました。しかし、私は再び罪に陥り、与えられた全てを失ってしまいました。しかし、神様は私を見捨てませんでした。私はリハビリセンターに入って、今は神学校で学んでいます！

リヤ R

私は、両親から強くなりなさいと教えられて育ちました。ですから、私は軍の戦車のように轟音を立てながら自分自身に頼って、人生を送ってきました。私の友人たちも同じように生きていたと思っていました。私は彼らをだまし、自分自身をもほとんどだましていました。一生懸命やればやるほど、プレッシャーは大きくなり、ついにそのプレッシャーが私の人生を押しつぶしてしまいました。私は神さま以外のものに真理を捜し求めていました。ですから、神さまとであった時、主が私を導いて、一連の考えられないような状況を通して、FIAの神学校に導かれたことがわかりました。私が本当に求めていたものは、神さまの臨在でした。主の臨在の中で、私は真理を発見しました。私の今の願いは、この真理を他の人々にも伝えること、それによって彼らが真理を知り自由になることです。



バレリー

私は病気を通して神様の下に来ました。末の息子は、私の腕で死に掛けており、私自身も白血病でした。人生はもう終わりだと思っていました。けれども、地獄に行くことが恐ろしく、悔い改めの必要を感じていました。主イエスを私の心に受け入れた時は、まるで朝が来たようで死から命にきたようでした。主は、末の息子のてんかんをいやしてくださり、ガンであった長男もいやされ、私の白血病もいやされました。神さまと共に、今年で16年間歩んできましたが、今私は聖書学校で学んでおり、今も神の御手の中にいます。

スラバ D

私はずっと神様のことが知りたいと願っていました。しかし、私は共産主義の母と共産主義に賛成している無神論の父に育てられました。母の友人が、私が幼児のころオーソドックス教会に連れて行ってくれて、私は幼児洗礼を受けました。

両親が亡くなって何年過ぎてから、私は事故に合い足を折って病院のベッドに寝ていました。兄弟が両親から相続したアパートを売ってしまったので、私には住む所がありませんでした。病院から退院して、友人の家に泊めてもらおうと向かっている途中、電車の中で出会った夫婦がリハビリセンターに行くべきだと薦めてくれました。リハビリセンターで過ごした後、リーダーのサシャが聖書学校に行くべきだと薦めてくれました。はじめは、長い間勉強をしていなかったし、記憶力も前よりずいぶん衰えていましたので、不安でした。神さまが私のような者でも教会の働き人として用いてくださるかどうかわかりませんでしたが、少なくとも神様のことをもっとよく知り、私のようにホームレスの人々を助けることができたらい、聖書学校に行く決心をしました。



FIA祈りのリクエスト

- FIAのスタッフと生徒のために
- デニス兄のニュージーランドでの学びのための旅費が与えられるように
- 神学校の運営費用が満たされるように(一ヶ月約\$2,000)

★ホームページ★

このニュースレターは下のサイト英語で読むことができます。

This newsletter is in English at:

www.faithnet.co.nz

☆ FIAは、ニュージーランドと日本の信仰ミニストリーによって支えられ、ニュージーランドのフェイス・バイブルカレッジとワールドアウトリーチによって推薦されています。

☆ 電子メール版のニューレターを頂きたい方はサム又はノエル師へメールをおねがいします。

日本事務所:

〒520-0853 滋賀県大津市菟谷 5-25

日本代表: サム・ベネディクト

TEL/FAX 077-534-8837

メール: samhaeho@ybb.ne.jp

ニュージーランド事務所:

Faith Ministries

P.O.Box 12357

Hamilton, New Zealand

+64-7-853-8285

メール: noel@faithnet.co.nz

献金口座

郵貯振替 01150-8-74597

加入者名: 信仰ミニストリーズ